

業界を超えた新たな事業、モノづくりへの取り組み、挑戦

企業紹介

株式会社 一柳

- 代 表 者： 一柳 学
- 所 在 地： 北安曇郡松川村石の坪 2051-27
- 従業員数： 13名
- 事業内容： 金型製造、機械部品加工
- 連 絡 先： 0261-62-3630



安曇野の地で、33年間に渡り、金型製造に携わり、金型設計・製作、治工具設計・施工、精密部品加工（3次元加工、5軸加工）を主力商品とする。設立1984年11月、資本金1,000万円。

上席専門経営支援員
山浦 朝光



支援概要

■企業の現状・課題及び支援の経緯

相談者は、父が創業した金型製造会社の2代目として事業を継承し、金型設計・製作、治工具設計・製作、精密部品加工を核にモノづくりの経験と技術を生かし、最新の技術と設備に対する研究を怠らず、最新の技術を融合させ、業界を超えた新しいビジネスにチャレンジするとのビジョンを描いている。

また、沢山の方との縁を通じ「今」があり、この縁を生かすことに使命を感じ、日々努力している。

相談者がコーチを受けるゴルフ指導者から、ストレッチ専用の器具を作れば、需要が見込めるとの提案が相談者にあり、新たな事業としての取り組みを相談者が検討したいとの意向から、新製品開発に関する支援を要請された。

■実施した支援内容

支援は、まずは一般的な新製品開発プロセスに関して、プロセス毎に新製品開発のポイントの説明から始めた。

併せて、相談者から該当するアイデア内容の詳細につきヒアリングを実施し、商品コンセプトづくりとその進め方の指導を行い、具体的に商品イメージ、顧客ターゲット、商品アイデア、利用シーン、売り方、目的、企画背景、課題などをコンセプトシートに協同で取りまとめ、商品コンセプトの見える化を実現した。

次に、ベンチマーク商品の設定、商品コンセプト評価、検証調査などにつきプロセスに沿ってポイントを説明し、相談者が実物を入手したうえで既存製品のベンチマーク（競合他社分析）、ゴルフ指導者が主催する講習会を利用した会員へのコンセプト調査（検証調査）を実施し、その結果を踏まえて商品コンセプトの内容固めを行った。

連携先：松川村商工会

支援の結果及び今後の展開等

地元商工会の積極的で継続的な支援もあり、相談者からは試作品開発を行い、市場調査（ゴルフ指導者主催の講習会などの機会を利用して試作品によるヒアリング調査）を実施し、調査結果を踏まえ、まずは少量ロット、受注注文ベースで開発をスタートする計画との意向が示された。

相談者の進捗状況に合わせて複数回の訪問を通して、伴走型の支援を行った。

今後、協力会社との開発分担の検討などを含め、製品開発の全体像を製品開発計画書への落とし込みなどを通じ、開発計画づくりが進められる計画で、今後とも伴走型の支援を継続する。

支援を受けて

初めての異業種コラボレーションということで、まずはどの様に進めていったらいいのかわからなかったのが、身近な『商工会』の支援員さんを通じて『長野県商工会連合会上席専門経営支援員』の方々に御紹介いただき、新商品開発のお手伝いを頂きました。

上席専門経営支援員さんの今までの経歴を生かしたマーケティング力や、アドバイスは的確で、商品になるまでのロードマップ作成に大いに役立ちました。

この経験を生かして、視野を広く持ち、新たなチャレンジをしていきたいと思えます。今後とも宜しくお願い致します。

